

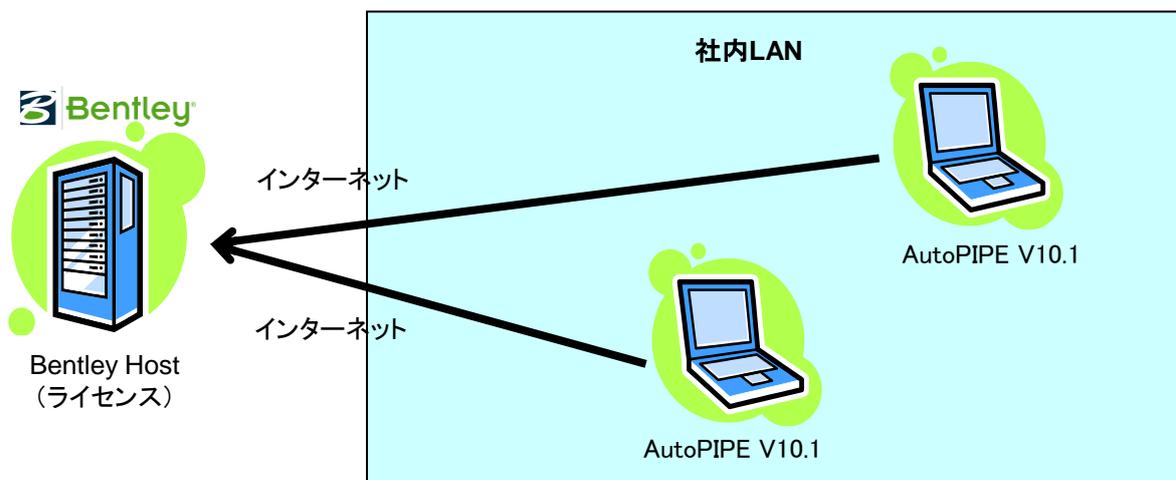
AutoPIPE CONNECT Edition (バージョン 10.1)

インストールガイド

A. ライセンス管理システム

AutoPIPE CONNECT (v10.1) は、SELECT XM というネットワークライセンスによって管理されます。AutoPIPE をご利用いただくには、当該マシンがインターネットを介して米国 Bentley 社のライセンスサーバーに接続できることが必要となります。

・ Bentley 社のライセンスサーバーへの接続 (Bentley Host)



B. プログラムのダウンロード

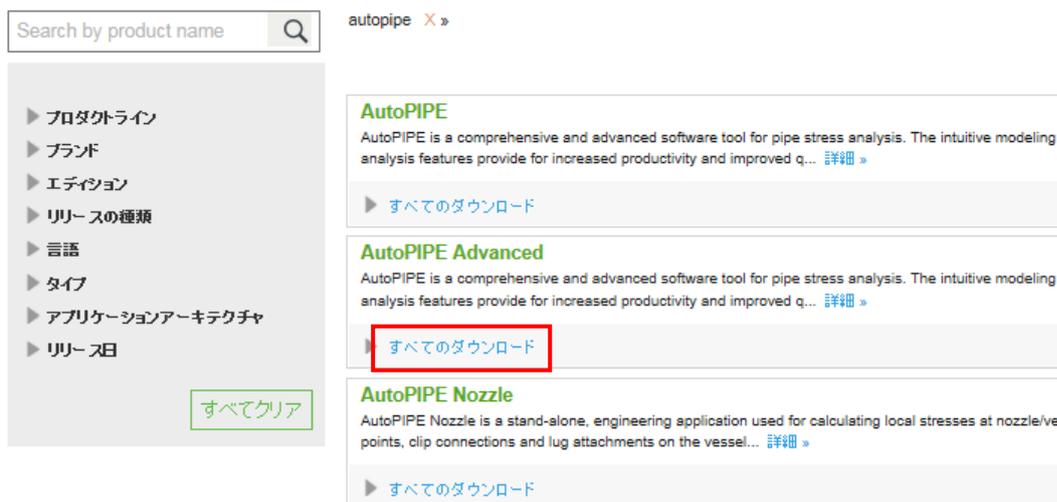
Bentley 社のダウンロードサイトから、AutoPIPE および関連モジュールのダウンロードを行います。

1. <https://select.bentley.com/FulfillmentCenter/> へアクセスします。
2. ベントレー社から送付された ID(メール)とパスワードを入力して、「サインイン」をクリックします。(※ID やパスワードが不明な場合は、ベントレー・システムズ(03-5992-7770)までお問い合わせください)

3. ソフトウェアフルフィルメントの画面が開きます。以下のように検索欄に **autopipe** を入力して検索を実行してください(虫メガネのアイコンをクリック)。

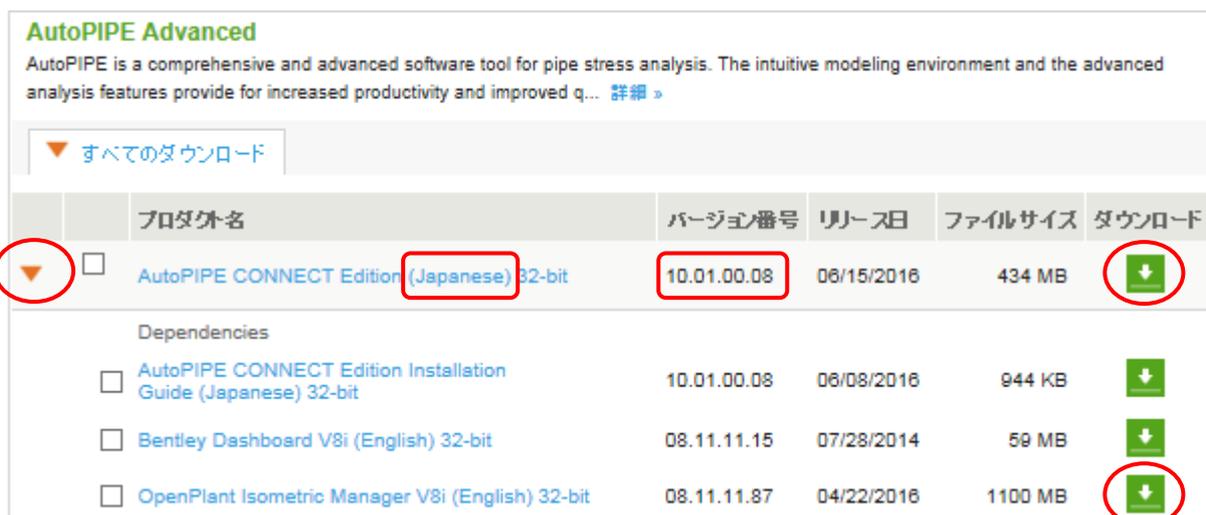
ソフトウェアフルフィルメント

4. 右側に検索結果が表示されます。AutoPIPE Advanced の下の「すべてのダウンロード」をクリックします。



※AutoPIPE Nuclear のユーザは AutoPIPE Nuclear の方の「すべてをダウンロード」をクリックしてください。

5. ダウンロード可能なプロダクト・言語・バージョンの一覧が表示されます。「AutoPIPE CONNECT Edition (Japanese) 32-bit 10.01.00.08」の左側の三角(▼)をクリックすると関連するモジュールが表示されます。



以下のモジュールについて、右側にある(↓)ボタンをクリックしてダウンロードを行ってください。

ダウンロードするモジュール:

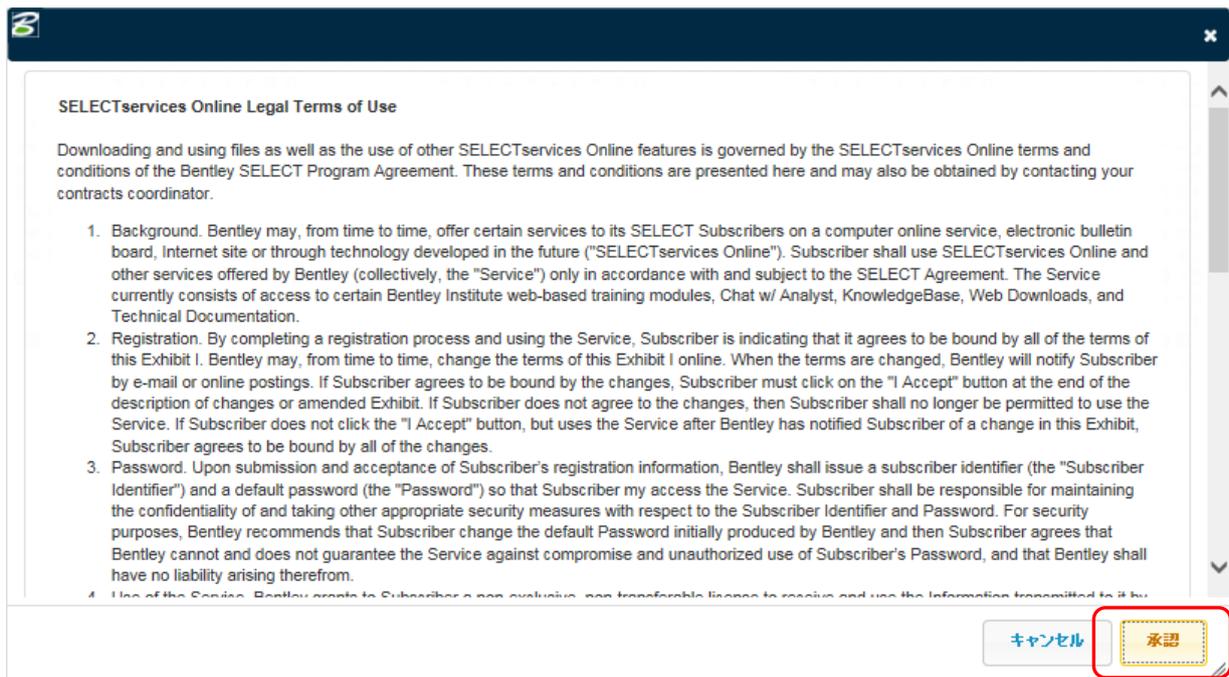
- AutoPIPE CONNECT Edition (Japanese) : AutoPIPE のプログラム本体
- OpenPlant Isometric Manager V8i (English) : アイソ図を出力する際に必要(任意)

※AutoPIPE の言語 (Japanese) とバージョン (10.01.00.08) を間違えないようにしてください。

※OpenPlant は英語版のみのご提供となります。 ※バージョン番号が更新される場合があります。

※AutoPIPE CONNECT Edition Installation Guide は、本資料の旧版で、ダウンロード不要です。

6. 利用規約が表示される場合は「承認」をクリックして、先に進んでください。



7. 指定したフォルダへダウンロードが開始されます。

ファイルが保存されるフォルダは OS や設定により異なります。(例 C:\¥Users¥<ユーザ名>\Downloads)

- ap10010008ja.exe : AutoPIPE 本体)
- opim08111187en.exe : アイソ図作成ツール(任意)

C. クライアントマシンへの AutoPIPE のインストール

以下の手順にしたがって AutoPIPE をご使用するクライアントマシンへインストールしてください。なお、AutoPIPE のインストールは、必ず **Administrators** の権限を持ったユーザアカウントで行ってください。

AutoPIPE 本体をインストールします。

- ・ ダウンロードした **ap10010008ja.exe** をダブルクリックして、AutoPIPE のインストールを開始します。
- ・ インストーラのガイドにしたがって AutoPIPE をインストールしてください。
インストールの途中に「エンドユーザーライセンス契約書」が表示されます。内容をご確認頂き、『ライセンス契約書に同意します』にチェックを付けて先に進んでください。

次に、アイコンの出力を行う場合は、OpenPlant Isometric Manager をインストールします。

- ・ ダウンロードした **opim08111187en.exe** をダブルクリックして、OpenPlant Isometric Manager のインストールを開始します。
- ・ インストーラのガイドにしたがって OpenPlant Isometric Manager をインストールしてください。
インストールの途中に「End-User License Agreement (エンドユーザーライセンス契約書)」が表示されます。内容をご確認頂き、『I accept the terms in the License Agreement (ライセンス契約書に同意します)』にチェックを付けて先に進んでください。

(注意) AutoPIPE V9.5.1 以降、容器とノズルの接合部の局所応力を計算する AutoPIPE Nozzle が統合化され、デフォルトでインストールされるようになっています。

(注意) PDS、SmartPlant、ADLPipe のモデルをインポートする CAD トランスレータをインストールすることができます。これらのトランスレータは**フリーソフト**として提供され、サポートの対象外となります。

(注意) AutoPIPE Nozzle、CAD トランスレータ、OpenPlant Isometric Manager などは「英語版」でのご提供となります。ヘルプ等も英語となります。

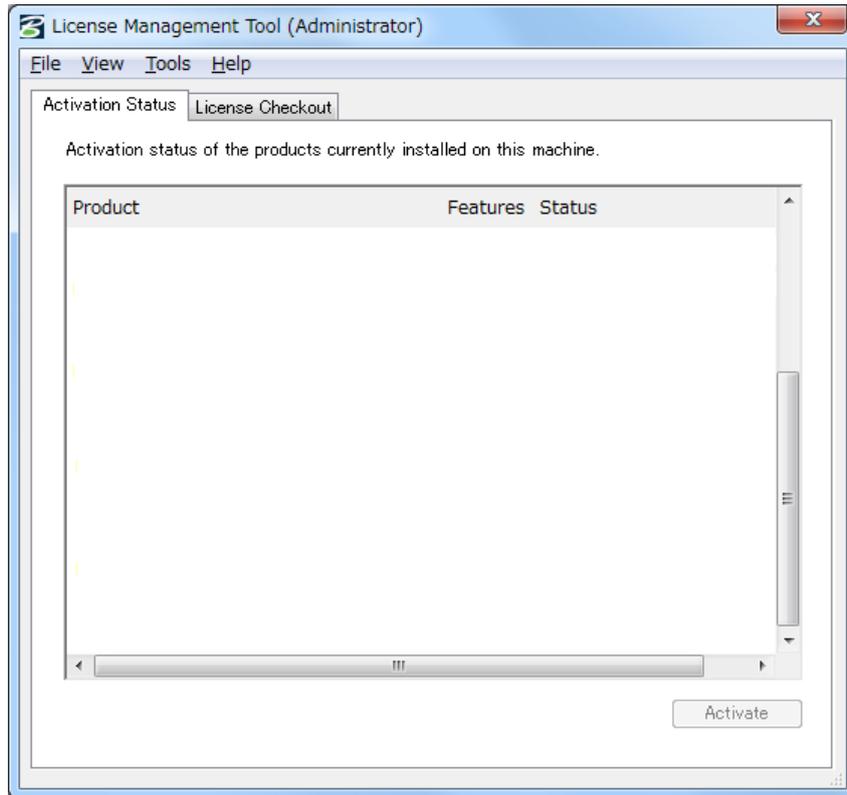
D. ライセンスの設定

AutoPIPE V8i からのバージョンアップ、あるいは STAAD.Pro V8i を利用している PC の場合は、ライセンスはすでに設定されています。次の「E. CONNECTION Client のサインイン」へ進んでください。

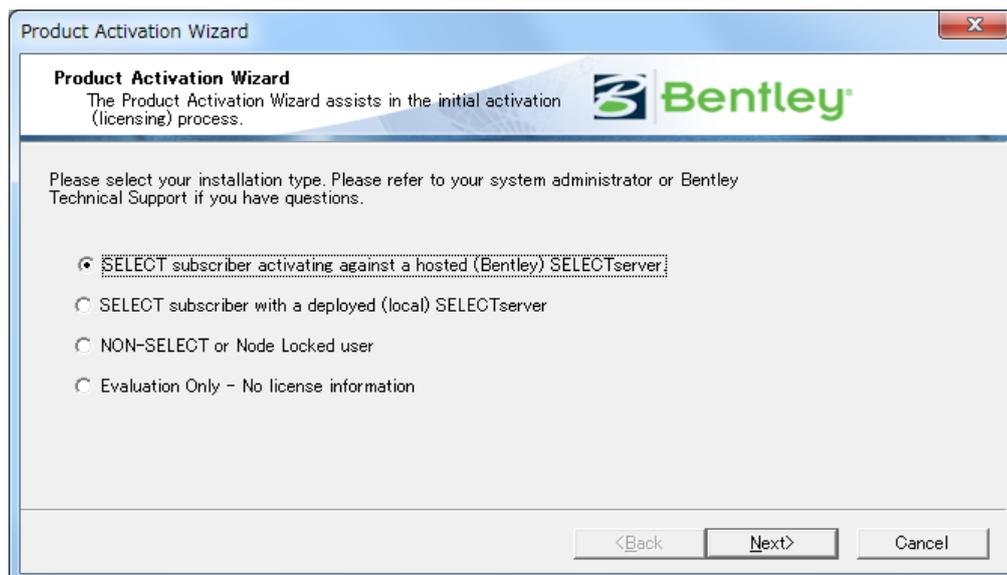
新規 PC へのインストールの場合は、ライセンスの設定が必要です。ライセンスの設定には、ベントレー社から E メールにて送付されたサイトアクティベーションキーが必要となりますので、確認しておいてください。

- ・ AutoPIPE をインストールしたマシンにおいて、スタートメニューから [すべてのプログラム]/[Bentley Engineering]/[AutoPIPE CONNECT (Japanese)]/[License Management Tool] を実行してください。(Windows 10 の場合は、スタートメニューから [Bentley Engineering]/[License Management Tool] を実行)

- 以下の License Management Tool (ライセンス管理ツール) の画面が表示されます。"All settings will be stored for current user only" のメッセージが表示される場合は、OK ボタンを押して閉じてください。
[Tools]/[Product Activation Wizard] コマンドを実行してください。

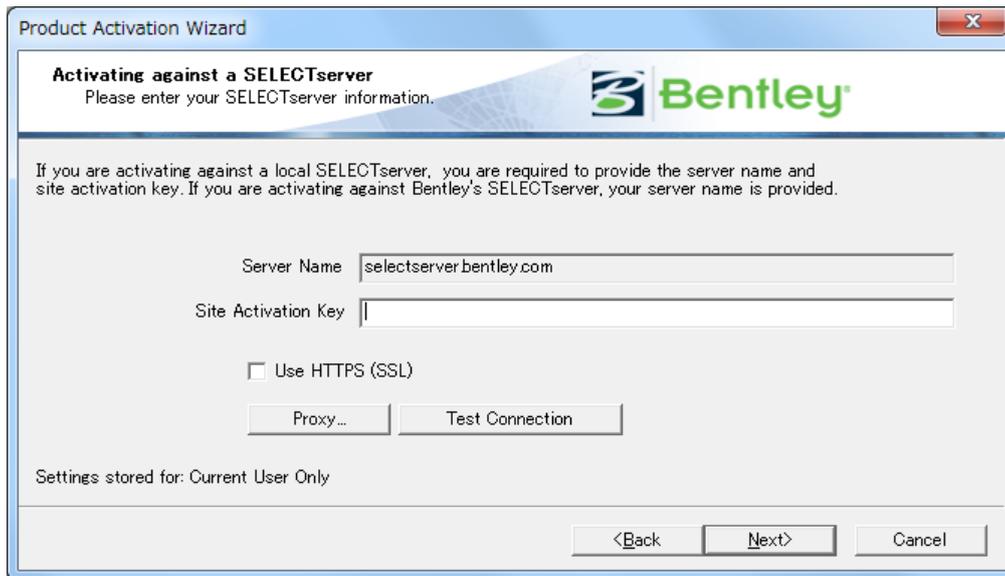


- 以下のライセンス設定用のウィザード画面が表示されます。「SELECT subscriber activating against a hosted (Bentley) SELECTserver」を選択して、[Next] ボタンを押してください。

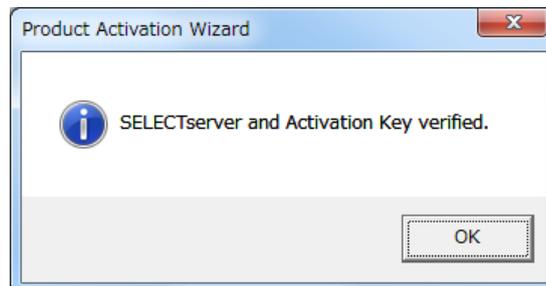


- 続いて以下のダイアログが表示されますので、ベントレー社から発行された「Site Activation Key」を入力してください。また、プロキシサーバーを設置しているネットワーク環境の場合は、[Proxy] ボタンよりプロキシサーバーの設定も行ってください。なお、プロキシポートとしてデフォルトの 80 以外を使用している場合

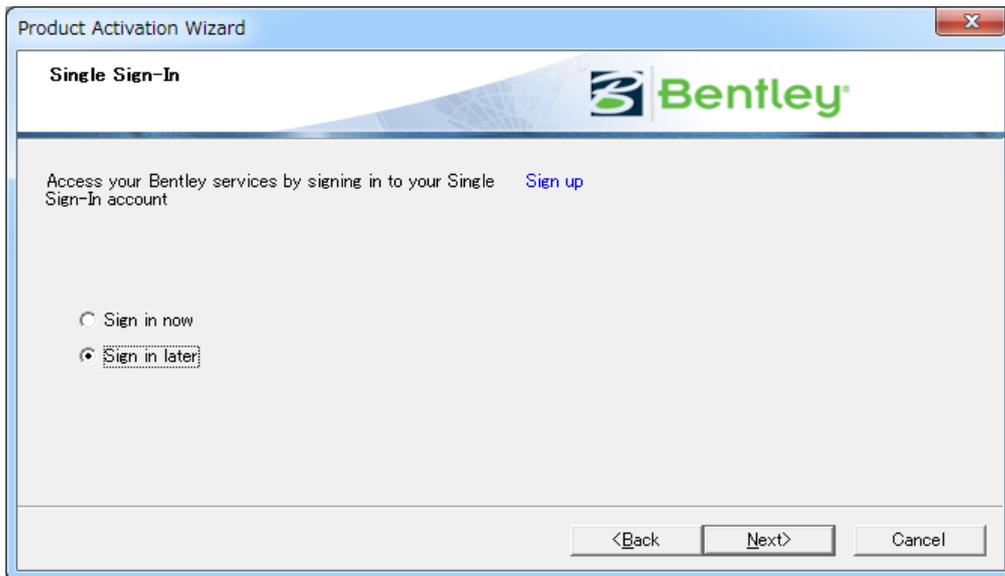
は、“Proxy Server”の入力欄においてサーバー名の後ろにポート番号も指定してください(例: proxy. abc. co. jp:8080)。



- サイトアクティベーションキーの入力後に [Test Connection] ボタンを押してください。サイトアクティベーションキーが正しく認証されると以下のメッセージが表示されます。OK ボタンを押してこのメッセージを閉じてください。ダイアログの [Next] ボタンを押してください。

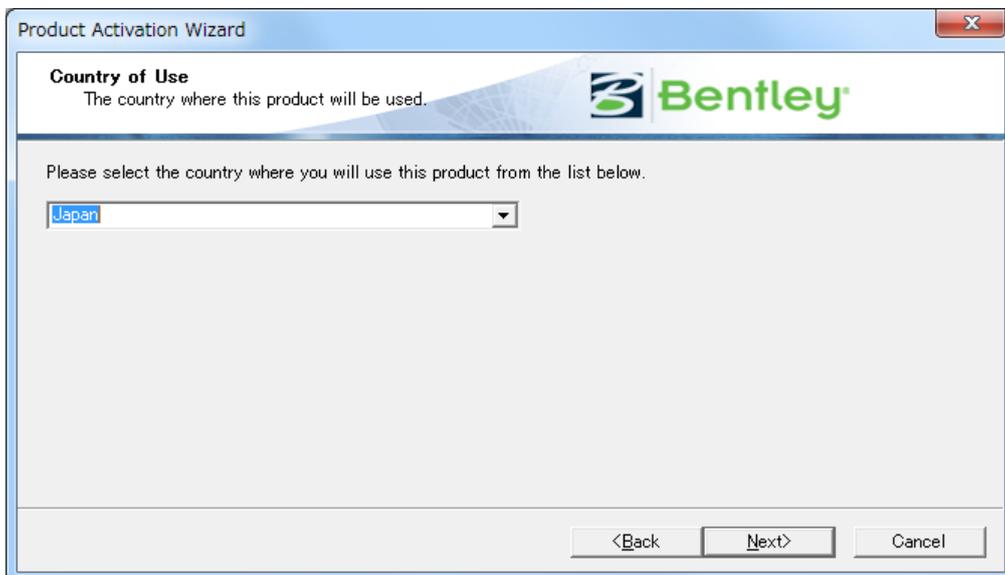


- サインイン画面が表示される場合、ここでは”Sign in later”をクリックして、[Next] ボタンを押してください。

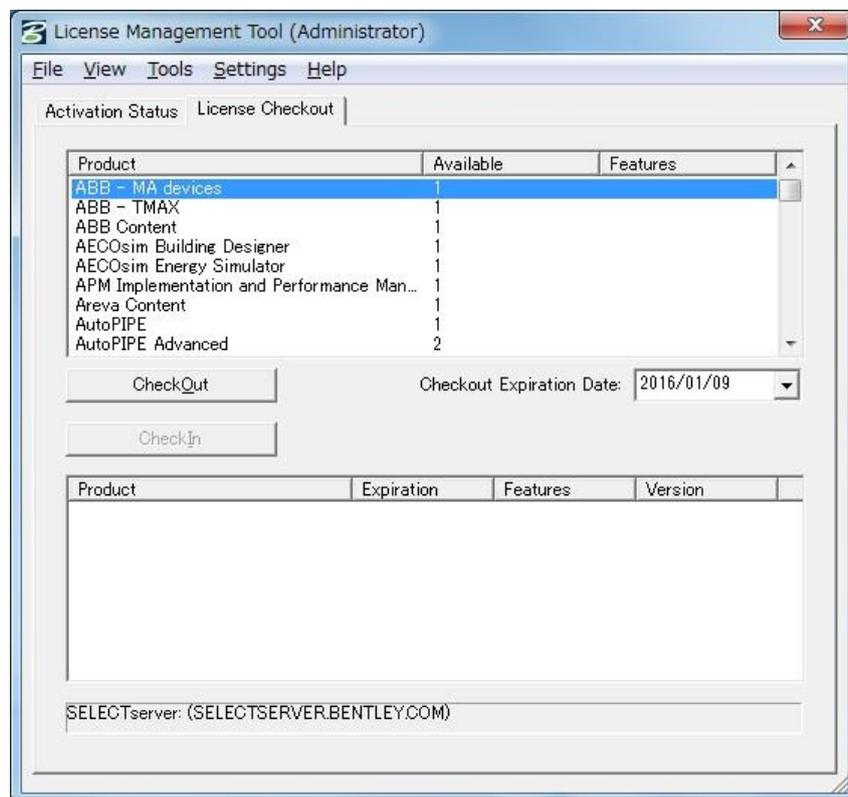


※CONNECT Edition の概要やサインイン等につきましては、AutoPIPE のヘルプの「Bentley AutoPIPE > AutoPIPE の開始 > CONNECT の概要」をご参照ください。

- 使用国を選択するダイアログが表示されます。“Japan”を選択して [Next] ボタンを押してください。

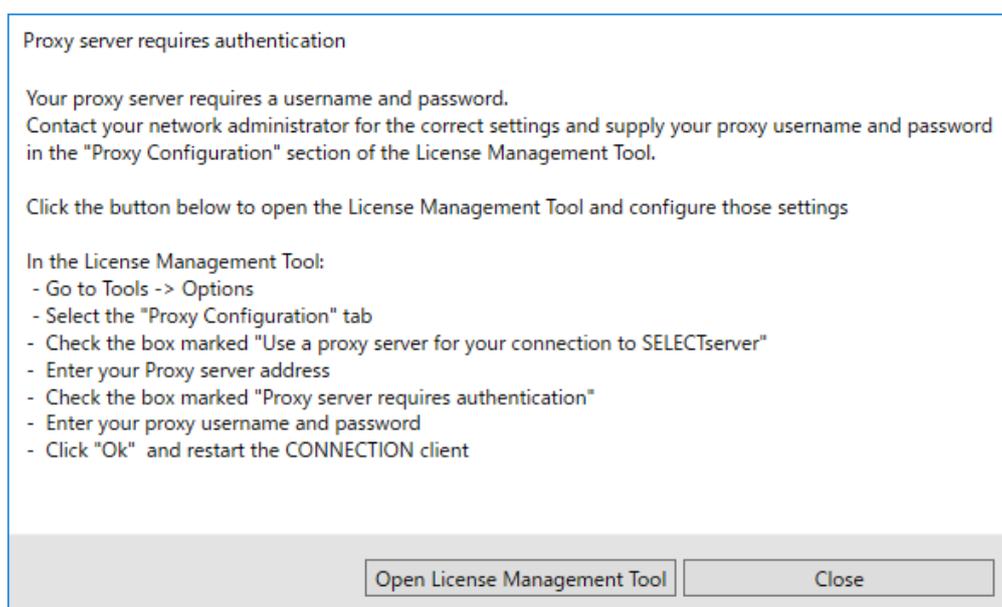


- 以降の画面では、それぞれ [Next]、[Finish]、[Close] ボタンを押してください。その後、最初の画面に戻ります。「License Checkout」タブをクリックすると、使用可能なライセンスの一覧が表示されます。(なお、表示はご契約内容により異なります。)



- [File]/[Exit] コマンドを実行して License Management Tool を終了し、PC を再起動してください。

(※) Proxy が正しく設定されていない場合、再起動後に以下の画面が表示されます。[Open License Management Tool]ボタンを押して License Management Tool の画面を表示させて、[Tools]/[Options]より Proxy Server (およびポート番号)、User Name、Password を再度設定して、PC を再起動してください。



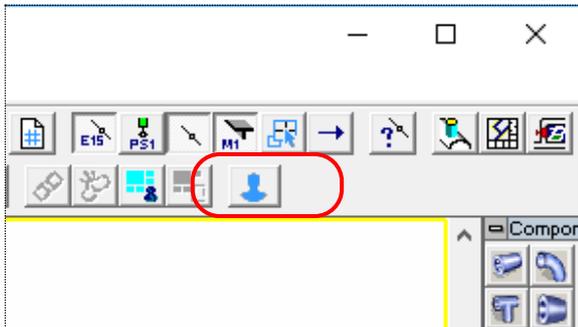
E. CONNECTION Client のサインイン

インストール後 (Windows のサインイン / ログオン後)、ウィンドウの右下に、以下の「CONNECTION Client」の画面が表示されます。Bentley から提供されたアカウントとパスワードを入力して、CONNECTION Client のサインインを行ってください。

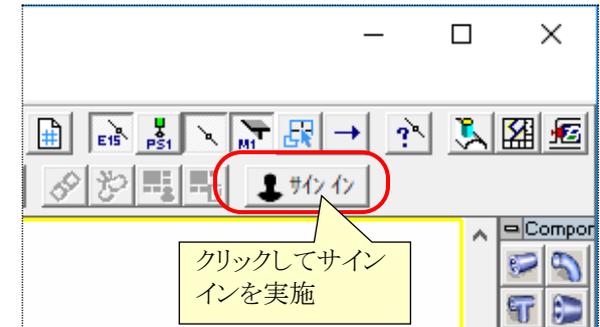


AutoPIPE を起動した際 (後述の「F. AutoPIPE の起動」を参照)、CONNECTION Client へのサインインの状況により、ツールバーに表示されるボタンが異なります。

CONNECTION Client にサインインしている場合



CONNECTION Client にサインインしていない場合



CONNECTION Client にサインインしていない場合は、[サインイン] ボタンを押して、CONNECTION Client にサインインしてください。

※ IMS アカウントの追加登録について

管理者 (Bentley から提供されたアカウントの方) は、以下のサイトから、CONNECTION Client にサインインするアカウントをユーザごとに追加登録することができます。

ユーザのアカウント管理のサイト:

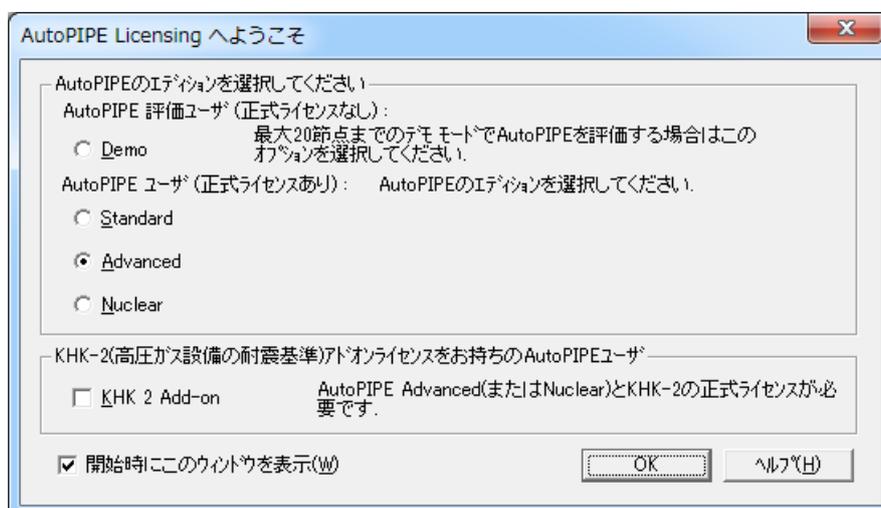
<https://ims.bentley.com/usermanagement>

ユーザログイン ID の登録方法 ja.pdf:

https://communities.bentley.com/cfs-file/_key/communityserver-wikis-components-files/00-00-00-04-90/Step1_E630FC30B630ED30B030A430F330_ID_6E307B763293B965D56C_ja.pdf

F. AutoPIPE の起動

- スタートメニューから、[すべてのプログラム]/[Bentley Engineering]/[AutoPIPE CONNECT (Japanese)]/ [Bentley AutoPIPE CONNECT (Japanese)] を選択して AutoPIPE を実行すると、以下の画面が表示されます。(Windows 10 の場合は、スタートメニューから [Bentley Engineering]/[Bentley AutoPIPE CONNECT (Japanese)] を実行)
(Bentley AutoPIPE News Feed の画面が表示されている場合は閉じて頂いてかまいません。)



- AutoPIPE Nuclear のユーザは [Nuclear] をチェックしてください。それ以外のユーザは [Advanced] をチェックしてください。OK ボタンを押して AutoPIPE をスタートしてください。

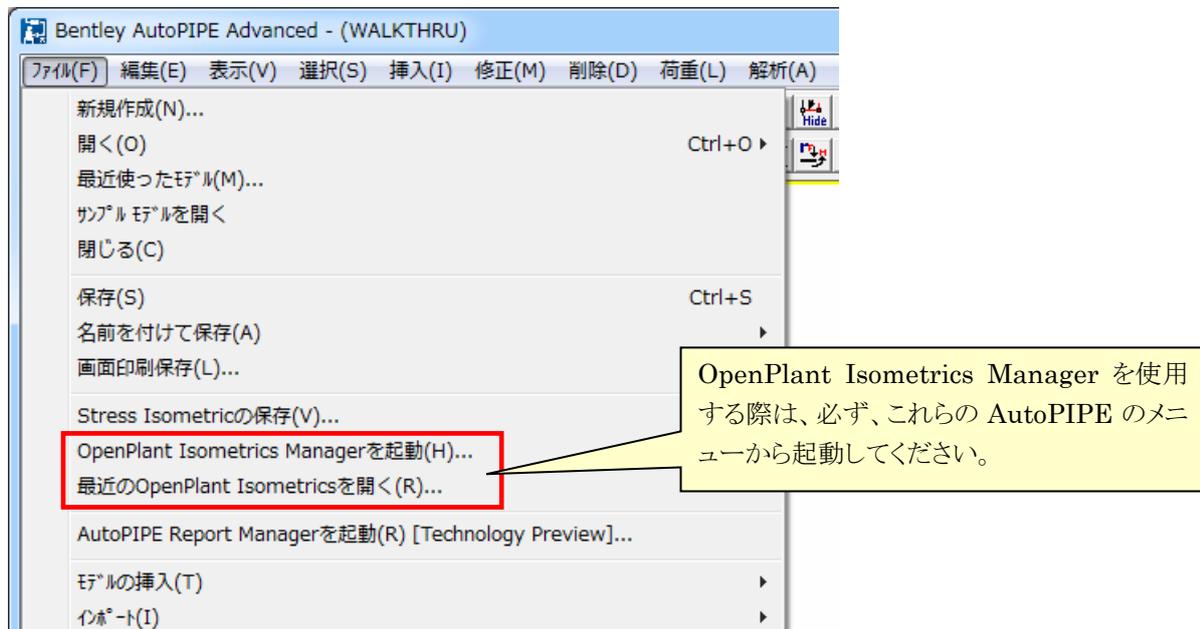
(注意) ご購入・ご契約と異なるエディションを選択すると、課金の対象となりますのでご注意ください。
また、Standard は、日本では販売していません。選択しないでください。

(注意) KHK-2 ユーザにおいて、KHK-2コードを使用するモデルの場合には、[KHK 2 Add-on] をチェックして AutoPIPE をスタートしてください。KHK-2 ユーザであっても他の配管コードを使用する場合は [KHK 2 Add-on] のチェックは外しておいてください。

(注意) 上記のダイアログは、起動時以外にも、[ファイル]/[ライセンス設定] コマンドでいつでも表示させることができます。

G. OpenPlant Isometrics Manager の起動について

OpenPlant Isometrics Manager を使用する場合は、必ず、以下の AutoPIPE のメニュー・コマンドから実行してください。



OpenPlant Isometrics Manager をインストールしますと、スタートメニューやデスクトップに、ショートカットアイコンなどが設定されますが、これらのアイコンを使って OpenPlant Isometrics Manager を起動させないでください。課金の対象となる場合がありますので、ご注意ください。



<お問い合わせ窓口>

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

Q&A サポート用 E-mail: piping@ctc-g.co.jp